

第93回番組審議会議事録

1. 開催年月日 令和4年3月29日(火) 10:00~11:30
2. 開催場所 COM倶楽部会議室 (箕面市船場東2-5-47 COM3号館5階)
3. 委員の出席 委員総数 6名
- 出席委員 6名 (内1名は書面参加)
- 出席委員の氏名 稲垣千秋、須貝昭子、桑田政美、神垣美代香、
中川弘佳、智内威雄 (書面参加)
- 放送事業者側出席氏名 藤井 栄治 (代表取締役社長)
大平麻由美 (取締役放送局長)
新田 翔偉 (編成課員)
4. 議 題 1) 「直木賞作家 今村翔吾 × 箕面市長 上島一彦 最強対談！」
2) 審議
3) その他番組に対する意見
5. 議事の概要 事務局挨拶の後、稲垣委員長が議長となり審議となる。

6. 審議内容

1) 番組

(1) 事務局より番組説明

直木賞作家で、箕面の書店のオーナーでもあり、箕面市特命大使「箕面本屋大使」の今村翔吾さんと箕面市長の対談番組。テーマは、「コロナ禍の今、歴史から学べること」「ダンス教室から小説家に、アパレル業界から市長に。それぞれの転機について」「箕面のまちの本屋と図書館のコラボばなし」「今後の作品に箕面が登場する可能性」「今後の超大作話&あふれる構想」などを設定。

今村さんは、書店継承後の昨年（2021年）12月、ゲスト枠に生出演し、「直木賞をとる」と目標を話し、翌1月に見事直木賞を受賞。これを受けて、当局では緊急企画として、今村さんと市長の対談番組を考案。その後、箕面市長を表敬訪問、箕面市特命大使「箕面本屋大使」に就任されることが分かり、箕面市の協力も得て、就任式後にその場で収録を行った。

番組は、日時を変えて計5回放送し、ラジオ放送後はYouTubeでも公開した。毎日新聞に掲載されたほか、情報紙と連動させたサイン本プレゼントには全国から応募があり、SNSでも多くの反応があった。

(2) 審議

委員A：今まさに、時の人が出演していて、この番組を聴いている人は多いだろうと想像しながら聴いていた。パーソナリティが2人に話を聴きながら、話も深堀していたので、興味深い内容だった。市長との掛け合いがもう少しあればよかった。「箕面」とのコラボについて話しも出ていたので、実現することを期待する。

委員B：局の情報紙で告知していたことで、周囲からの反響も大きかった。住んでいるマンションで情報紙を回覧してもらったことで、認知度向上につながったと思う。

委員C：興味津々に聴いた。書店と自宅が近くなので、改装する前から、今村さんという作家がいらっしゃることを知っていた。番組に関しては、お二人の意見交換みたいな場面があればより良かった。ほかにも箕面で活躍しているかたとの対談があると、さまざまな意見が出て、おもしろいのでは。番組中、ずっと聴き入ることができた。

委員D：今村さんは、1日を48時間と考えているということで、バイタリティもすごい。今後もっと、みのおエフエムに出演してほしい。情報紙や自局の他番組で、この対談の宣伝を上手く行っていたことが良かった。

委員E：とても聴きやすい番組であった。限られた時間内で、よくまとまっている。今村翔吾さんというキャラクターがよく使わってくる構成であった。局としても箕面市民が知りたいもしくは言うてほしいという言葉を引き出すことに成功している。対談で何かを掘り下げるといふ堅苦しい雰囲気ではなく、ふわっとした聴きやすい番組であった。そこが良かった部分であり、少し改善してもよい部分でもある。番組がこだわっていたのは、箕面市と今村さんという今後のコラボレーションの可能性であろう。そういったことからか、番組の展開としては未来を中心に据えてあるように感じた。よく言うと希望がある。悪く言うと実現しない未来の話が、大部分を占めてしまったと言える。もし、箕面を知らない人、箕面に興味がない人が聴く可能性があるならば、今村さんのこれまでの箕面との歩みを入れても良かったのでは。特に、なぜ箕面に来たの？というストーリーは、知りたい人が多いのではないだろうか。いずれにしろ、今村さんという作家が箕面に関わっていることが分かり、そして、未来に何かおもしろいことが起こるかもしれないことが伝わってくる番組であった。こういった企画はおもしろい。ぜひ続けていただきたい。

委員長：今村さんが直木賞受賞前に、みのおエフエムに出演していたことは、とても意味深いことだと思う。箕面の放送局として、これからも連携を続けてほしい。

7. 審議機関の答申又は意見に対してとった措置の内容及び年月日

なし

8. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

自社放送

事務所への備置

ホームページ (<https://company.minoh.net/>)

上記事項を明確にするため、この議事録を作成する。

令和4年3月29日

箕面FMまちそだて株式会社

番組審議会